

平成23年度モニタリング評価実施による改善のための対応方針

施設名称：府立臨海スポーツセンター		指定管理者：南海ビルサービス株式会社	指定期間：平成23年4月1日～平成28年3月31日	所管課：大阪府教育委員会事務局教育振興室保健体育課		
評価項目		評価基準(内容)	評価委員会の指摘・提言	改善のための対応方針	次年度以降の事業計画反映内容	
I 提案の履行状況に関する項目	平等利用が確保されるよう適切な管理を行なうための方策	(1)施設の設置目的及び管理運営方針	③社会貢献活動、環境活動、法令遵守の取組み	③法令に基づく各種届出について、迅速に対応されたい。	施設管理運営に係る法令の確認を行う。 法令遵守への対応体制の確立を行う。	・施設管理に伴う適用法令の実施期間等の確認を行い、年間実施計画書を作成し、施設所管課に提出をする。 ・施設管理に伴う法令を遵守するにあたっての管理体制を図る。
	施設の効用を最大限発揮するための方策	(3)利用者の増加を図るための具体的手法・効果	①利用者増を目指したにぎわいづくり方策の取組み	①利用者数の増加に向けて、さらなる努力を期待する。	新しい利用者に施設への興味を持っていただけるよう、広報媒体を充実させる。	・フリーペーパーや月刊行事予定などの広報媒体を活用し各種教室の積極的なPRを図る。 ・利用者やスポーツ団体に対し施設の利用促進のPR活動を行う。
		(5)施設の維持管理の内容、適格性及び実現の程度	②施設設備の安全管理	②日常点検記録簿を作成し、施設設備の管理強化を徹底されたい。	新たに施設設備に関する巡回体制の確立を行う。	・日常点検記録簿を作成し、目視点検を行った内容の記録を行い、職員へ点検結果の周知を行う。 ・各部署による合同パトロールを実施する管理体制を実施。 ・施設設備の維持管理を適正に行うライフサイクルコストの低減と予防保全手法を確立し、設備改修に伴う年次計画を作成し計画的な維持管理を行う。
	その他管理に際して必要な事項	(7)府施策との整合	③府民・NPOとの協働の取組み	「③府民・NPOとの協働の取組み」について、プロポーザル提案と整合性を図る努力をされたい。	府民またはNPOとの協働して行える事業の検討を行い、各団体へアプローチを行う。	事業に関する事業計画資料を作成し、各団体にアプローチを図る。
III 行適関能を正す力図なる及る管理事及び事業財と業政が務基での盤き遂	(2)安定的な運営が可能となる人的能力	③指導育成、研修体制	③業務マニュアル等の整備により、安定的な運営に努められたい。	各業務マニュアルの見直し及び整備を行うとともに、研修等により職員のスキルアップを図る。	・常に多種多様な事例に対応できるよう、業務マニュアルの作成及び見直しを行う。 ・職員を各種研修会に参加させ職員の多能化及びスキルアップを図る。 ・事例を基に検討会を開催し、情報の共有化並びに周知体制を図る。	